

第 10 表

府 県 別 民 有 地

本表は全国の各市町村（東京では区）が保管している土地台帳または土地補充課税台帳に登録された土地のうち、地方税法第5条第34条の規定により課税の対象となる土地にかんする各年1月1日現在の数字である。

府 県	総 数	市	部 郡	田	畑	宅 地	山 林	牧 場	原 野
昭 和 37 年	14 886 683	...	...	3 038 630	2 686 895	590 837	6 886 482	171 592	1 509 362
38	15 484 469	4 406 229	11 177 363	3 056 550	2 759 566	619 434	7 238 685	181 186	1 629 150
39	15 574 028	4 480 598	11 202 764	3 092 283	2 668 648	654 655	7 554 922	192 755	1 407 864
40	15 720 005	4 522 891	11 197 114	3 096 708	2 660 923	677 409	7 574 457	192 483	1 399 042
昭 和 41 年	15 746 992	4 581 538	11 165 453	3 097 758	2 646 570	700 322	7 589 103	191 414	1 396 376
北 海 道	2 752 108	461 024	2 291 084	226 959	673 278	39 123	1 054 967	176 295	552 507
青 森 県	354 690	108 854	245 837	73 852	77 921	11 662	109 075	939	78 975
岩 手 県	712 330	198 009	514 321	71 095	77 876	12 931	396 301	8 737	144 221
宮 城 県	299 795	62 612	237 184	103 129	44 281	14 689	127 613	3	9 343
秋 田 県	303 398	72 415	230 983	111 331	30 568	11 183	85 586	48	63 928
山 形 県	344 731	145 431	199 300	101 039	44 324	11 057	146 695	8	40 794
福 沢 県	539 800	152 948	386 852	104 665	94 753	16 126	275 894	4	45 345
茨 城 県	413 936	98 330	315 606	96 649	134 606	24 963	138 841	56	16 296
栃 木 県	341 664	137 144	204 520	87 220	66 096	17 196	154 934	1 086	13 387
群 馬 県	266 948	73 403	193 545	37 780	83 309	15 598	108 236	515	20 257
埼 埼 県	250 047	103 419	146 628	65 986	87 438	26 991	63 044	-	3 170
千 葉 県	357 973	134 157	223 816	103 554	86 562	27 012	121 866	1 423	13 789
東 京 都	113 155	73 637	39 518	5 981	23 990	40 099	37 187	-	2 626
神 奈 川 県	140 633	92 134	48 500	16 639	38 380	28 989	48 343	-	5 061
新 潟 県	492 006	174 850	317 156	180 477	54 328	20 621	212 170	-	18 662
富 山 県	149 291	64 527	84 764	75 533	10 273	9 390	48 233	-	3 546
石 川 県	165 693	71 981	93 711	53 166	15 299	7 941	82 867	0	5 328
福 山 県	175 184	71 834	103 350	46 910	8 737	6 398	109 320	0	3 054
山 梨 県	131 427	33 634	97 793	18 839	33 398	5 862	62 166	-	10 586
長 野 県	444 968	135 943	309 025	80 272	94 047	17 541	189 055	1 511	60 464
岐 阜 県	480 632	90 500	390 132	64 415	31 071	13 105	353 520	-	15 177
静 岡 県	436 701	180 934	255 767	53 792	71 964	21 917	260 162	4	24 066
愛 知 県	276 453	129 719	146 734	87 851	55 247	34 690	90 207	-	4 095
三 重 県	291 369	104 904	186 465	67 724	30 182	12 406	173 750	0	4 509
滋 賀 県	174 228	28 468	145 760	64 267	8 463	8 200	88 661	0	3 529
京 都 府	167 858	81 268	86 591	38 228	13 735	11 105	100 195	7	2 968
大 阪 府	91 013	72 974	18 039	33 123	7 762	27 496	19 789	-	927
兵 庫 県	439 057	140 624	298 433	97 790	17 383	24 787	287 460	6	7 536
和 歌 山 県	150 292	38 552	111 740	28 617	9 236	5 076	104 242	-	1 432
鳥 取 県	248 211	38 376	209 835	25 907	17 591	5 537	197 423	1	1 358
島 根 県	152 568	31 192	121 376	32 830	16 571	4 731	79 943	-	17 885
山 口 県	376 875	99 512	277 363	52 689	21 319	6 562	288 481	2	6 447
徳 島 県	343 486	96 264	247 222	86 618	32 710	13 680	202 394	-	5 267
岡 山 県	454 531	89 032	365 499	69 868	31 045	14 676	332 615	3	4 388
広 島 県	303 890	120 233	183 657	68 443	19 968	12 933	192 108	1	6 807
香 川 県	197 083	32 963	164 120	28 467	21 942	5 704	138 905	-	796
愛 媛 県	112 028	27 499	84 529	36 497	13 413	6 750	53 307	-	270
高 知 県	285 843	83 727	202 116	42 072	43 376	9 767	187 797	-	1 500
富 山 県	337 631	108 013	229 618	33 730	22 999	4 582	271 529	-	3 578
福 岡 県	270 056	94 693	175 362	99 519	30 482	27 171	83 179	15	22 532
佐 賀 県	142 200	53 437	88 763	51 914	19 162	6 074	45 097	4	19 103
長 崎 県	174 748	57 829	116 919	31 559	51 572	8 794	65 990	1	15 498
熊 本 県	282 432	65 264	217 168	77 781	72 578	13 975	94 082	728	22 570
大 分 県	211 642	66 308	145 334	55 587	33 301	9 165	78 738	-	33 091
宮 崎 県	221 775	81 036	140 739	46 823	49 664	9 439	94 294	16	20 498
鹿 児 島 県	374 613	101 932	272 681	60 574	124 375	16 627	132 842	-	39 211

第 2 章  
気 象

### 第 2 章 気 象

昭和42年の大阪の気象状況をみると、初春から寒さがきびしかったが、交互の移動性高気圧と低気圧の本邦通過により一時的に冬型があった日もあったが長続きせず、大体週期的な変化をし順調に暖かくなって桜の開花も2~3日早めとなった。梅雨あけから高気圧におおわれる日が多く例年のない暑い夏となったが晩秋からは週期的変化をくり返しながら徐々に下りはじめ度々寒波が襲来して寒い冬となった。今年の4月の多雨は記録的で菜種梅雨の現象が顕著であったと共に、入梅が6月22日梅雨あけは7月13日と期間は短かったが梅雨末期の前線活動は活発で7月8、9日には神戸を中心に集中豪雨に見舞われ、大阪では150mmの大雨が降り中北部に大きな被害があった。しかし梅雨末期の豪雨を除いて全般に降水量は少なく特に西日本は深刻な干ばつに見舞われた。特に本年は9月の台風期に本土上陸は一つもなかったことは珍しいことであった。

これを月別にみると、1月の前半18日までは寒さがきびしかったが18日以後の気温は平年より高めになり29日には最高気温が14°Cに上り3月の陽気になった。このため月平均気温は平年並の4.3°Cであった。降水量は月末の28、29日にまとまって降り66.9mmであった。2月初めと中旬は寒波が襲来したので平年よりかなり寒い日が多かった。しかし下旬の22日から23日にかけては、低気圧が日本海に入り発達したため暖かった。このため月平均気温としては僅かに平年を上廻る5.1°Cであった。降水量は低気圧が本州南岸を通過して降った雨と、日本海低気圧の東進に伴って降った雨が主なもので、月総降水量は41.2mm、平年の73%であった。

3月の天候は移動性高気圧と低気圧が交互に本邦付近を通過したので一時的に冬型になった日もあったが長続きせず順調に暖くなり月平均気温は8.9°Cで平年より0.9°C高かった。降水量は春先きとしては大雨で67.6mmも降ったときがあり、その後もかなり多かったので月の総量は平年の1.8倍に近い170.3mmを記録した。4月上旬は高温多湿、中旬は低温多雨、下旬は高温乾燥と変動が大きかった。月平均気温は14.8°Cで平年より1.2°C高く、8~20日までは連日雨が降り続いたため月降水量は238.6mmとなり平年に比べ43mmも多かった。5月は例年のとおり晴天が続き高温、少雨、乾燥状態になった。気温は15、16日ごろは冷涼な移動性高気圧が西日本中部を東進したため、平年より低かったほかは、連日2~3°C位平年より高目であったため月平均気温も平年より2°Cも高い20.7°Cを記録した。この記録は5月として高温順位は観測開始以来の第1位であった。

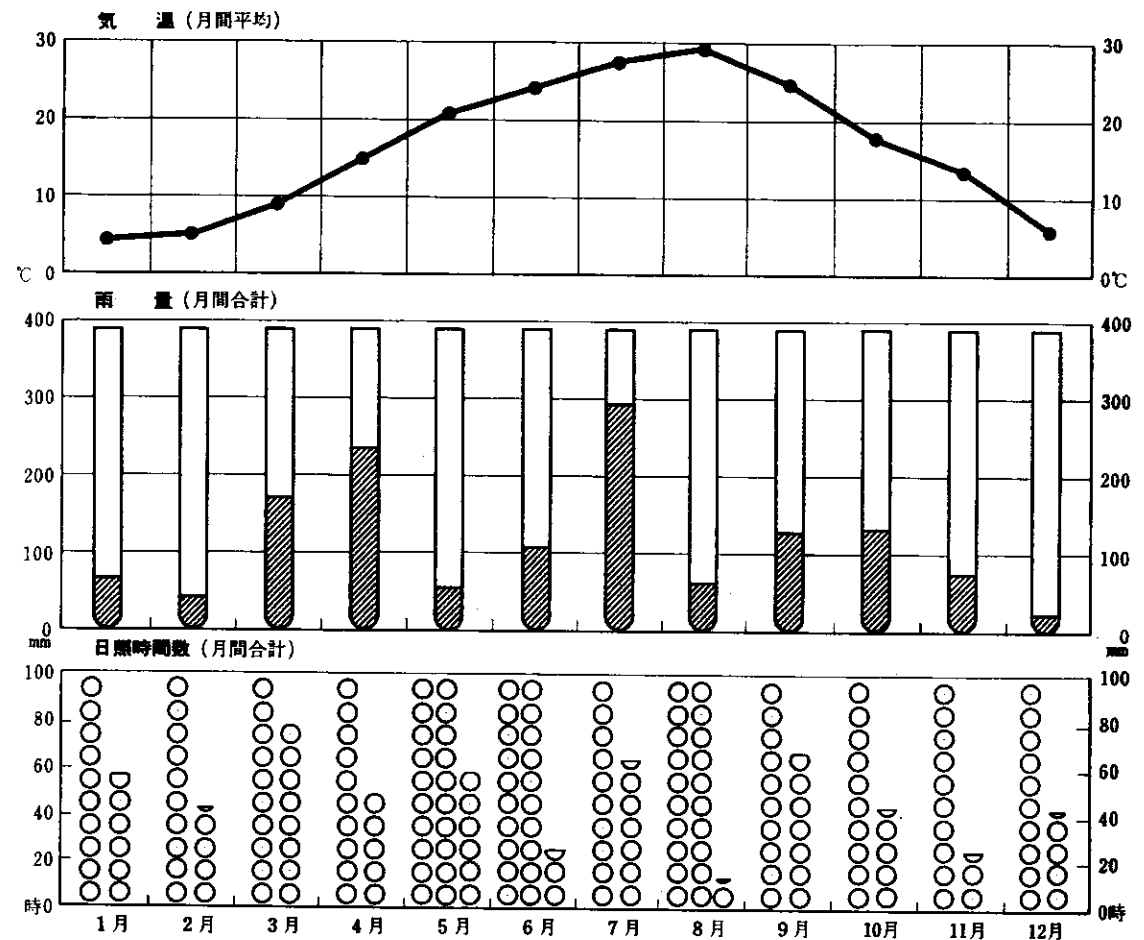
6月に入っては5月に引続き、高温乾燥状態が続き、一部に旱天による被害が生じはじめた。9日から11日に

7mmの降雨があったが焼石に水で22日午後からと23、25、28日とまとまった雨があって本格的な梅雨となった。このため月平均気温は24°Cで平年より1.7°Cも高かった。7月の前半梅雨前線が停滞し、連日降雨があり、特に8、9日の集中豪雨で大阪府中北部は大きな被害を受けた。その後梅雨前線が北上して太平洋高気圧におおわれ連日32°Cを越す酷暑となり18日では最高気温が37.1°Cと今夏の最高気温を記録した。このため月平均気温は平年より0.6°C高い27.2°Cであった。降水量は前半にまとまって降り後半は夏型気圧配置で雨は少なかった。8月は全般に高温が持続し、最高気温は連日のように30°Cを越し、月平均気温は29.1°Cになり平年に比べ1.3°Cも高く高温順位は観測開始以来第2位の記録となった。このように晴天で高温続きであったため雷雨や俄雨による降水と台風18号の影響による雨が少なかったのみで、全般に降水量は少なく月降水量は64.1mmで平年の59%に過ぎなかった。

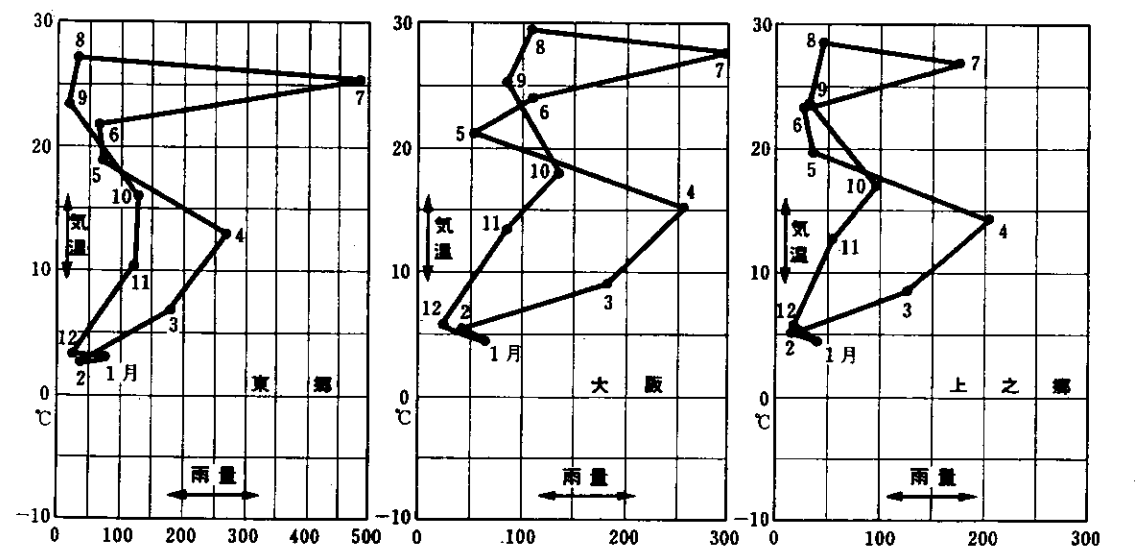
9月上旬は残暑がきびしく暑い日が続いた。中旬は台風22号と秋雨前線の影響で曇り勝ちの日が多く、気温も平年並となった。下旬は秋晴れの日が多かった。特徴的なことは台風23号から31号と多く発生したにもかかわらず一つも上陸しなかったことは珍しいことであった。気温は上旬下旬が平年より2~3°C高く中旬は平年並であったため月平均気温は24.6°Cで平年より0.9°C高くなった。月降水量は130.2mmで平年より40.7mm少く平年の78%にすぎなかった。10月の平均気温は平年並であったが、気温の変動は大きかった。月降水量についてもほぼ平年並の134.7mmであったが27、28日の台風34号の影響で降ったものが101mmを占めその他の雨は数mm程度の小雨であった。11月に入って上旬の天気は短い週期的変化をし、中旬は秋晴れの天気めぐまれた。下旬に入り今冬初の寒波に見舞われ冷え込みが強くなった。しかし月末には深い気圧の谷に入り、京阪神地方は濃い霧につつまれた、またスモッグの発生も季節風のない日は毎日発生し、スモッグ発生最多日数が記録された。気温は上旬から3°C高め、中下旬は平年並に経過したので月平均気温は平年より1.2°C高い13.1°Cであった。降水量は天気変化が週期的で頻繁であったが、一雨の降水量が比較的少なかったため、月降水量はほぼ平年並の78.0mmであった。

12月には冬型の気圧配置が持続し、シベリヤ高気圧が南西方面に張り出すことが多かったため、大阪で冷え込みが強く全般に平年より低目に経過したので月平均気温は平年より1.3°C低い5.7°Cであった。また冬型気圧配置が持続したため、降水量は、平年の約半分の25.4mmであった。

### 気温・雨量と日照時間数 第2表参照



### 気温(午前9時)と雨量の相関関係



第 1 表

大阪管区気象台

本表は「近畿気象要覧」によったものである。

Table with columns for location (大阪市生野区勝山通9丁目22), coordinates (経緯度), sea level height (海面上高), establishment date (創立年月日), and instrument locations (主要材器の位置).

資料 大阪管区気象台。

第 2 表 気 象 概 況

本表は大阪管区気象台での観測概況である。平均気温は1日8回の平均値から、平均湿度は相対湿度ともよび1日4回の測定値からその日の平均値が計算される。雲量は全天雲に被われた場合を10とし、雲のない情態を0とした基準、平均風速は0時~24時の全風程から求められている。平年各欄のうち※印は過去における最高最低および最大値である。

Table showing monthly and annual weather statistics including average temperature, humidity, cloudiness, wind speed, precipitation, and日照時間 (日照時間).

第 3 表

天 気 の 概 況

本表は大阪府管区気象台での観測結果による日数である。

Table showing monthly and annual weather occurrence counts for various conditions like precipitation, snow, fog, and wind.

第 4 表

気象官署区内観測所の平均気温

本表は標記各観測所において観測したものである。( )内は観測値が欠けているものを除いた平均値である。

Table showing average monthly temperatures at various observation stations within the Osaka Meteorological Office area.

第 5 表

気象管署内観測所の降水量

本表は標記各観測所において観測したものである。( )は欠測による誤差が隣接観測所の観測から推定して10%以下と考えられる数値である。

Table showing monthly and annual precipitation amounts at various observation stations within the Osaka Meteorological Office area.

第6表

大阪市内の地盤沈下量

本表は大阪市の依託により大阪管区気象台の観測によるもので( )は推計値、㉠、㉡は観測井戸管の深さによって区別してある。

年 月 中	鶴 町	九 条		西 島		島屋町 A	天保山		田中町	姫 島	中之島		十 三	蒲 生
		㉠	㉡	㉠	㉡		㉠	㉡			㉠	㉡		
		mm	mm	mm	mm		mm	mm			mm	mm		
昭和38年	-12.33	-19.22	-13.48	-20.58	-10.19	(-14.53)	-19.28	(-36.15)	-61.58	-22.89	-36.23	-34.38	-36.47	(-32.85)
39	-9.99	-6.04	-5.66	-14.67	-6.56	-8.84	-15.61	-21.61	-25.48	-11.46	-20.65	-15.14	-15.32	-43.30
40	-6.86	-2.33	-2.62	-4.70	-0.16	-3.68	-10.80	-10.02	-8.60	-6.90	-2.06	+3.55	-5.28	-29.73
41	-6.06	-1.79	-2.29	-8.85	-5.67	-2.80	-7.40	-9.04	-8.18	-11.56	-10.27	-7.67	-4.39	-19.15
昭和42年	-6.23	-1.67	-2.46	-3.12	-4.50	-2.92	-7.80	-7.53	-5.77	-11.56	-1.22	+2.55	-4.94	-16.36
1 月	-1.14	-0.44	-0.34	-0.49	-0.75	-0.23	-0.70	-0.82	-0.65	-1.87	-0.01	+0.18	-0.42	-1.09
2	-0.72	-0.22	-0.32	-0.53	-0.59	-0.43	-0.76	-0.46	-0.87	-1.08	-0.73	-0.49	-0.33	-0.92
3	+0.37	-0.11	-0.17	-0.03	-0.20	-0.30	-0.46	-0.51	-0.91	-0.23	-0.80	-0.81	-0.15	-1.15
4	-0.10	+0.10	-0.13	+0.11	+0.08	-0.19	-0.30	-0.26	-0.68	+0.12	-0.41	-0.39	+0.07	-0.77
5	-0.58	-0.31	-0.47	-0.37	-0.84	-0.06	-0.49	-0.60	-0.96	-0.05	+0.29	+0.07	-0.43	-2.57
6	-0.43	-0.29	-0.49	-0.24	-0.47	-0.34	+0.13	-0.18	-0.58	-0.94	-0.04	+0.59	-0.58	-1.83
7 月	-0.17	-0.04	-0.24	-0.25	-0.17	-0.55	-0.96	-0.89	-0.35	-0.11	+0.80	+1.18	-0.36	-0.97
8	-1.05	-0.20	-0.26	-0.43	-0.60	-0.26	-1.15	-1.11	-0.08	-1.36	-0.03	+0.33	-1.17	-5.64
9	-1.11	-0.01	-0.04	-0.01	-0.34	-0.20	-0.62	-0.66	-0.21	-0.83	-0.27	+0.07	-0.83	-1.15
10	-0.49	+0.04	+0.04	-0.35	-0.15	-0.21	-1.06	-0.67	-0.05	-1.00	+0.50	+1.22	-0.44	+0.44
11	-0.03	-0.05	-0.04	-0.24	-0.31	-0.08	-0.68	-0.76	+0.01	-0.73	-0.01	+0.61	-0.07	-0.01
12	-0.78	-0.14	±0.00	-0.29	-0.16	-0.07	-0.75	-0.61	-0.44	-1.28	-0.51	-0.01	-0.23	-0.70

第7表

全国気象概況

本表の「平均相対湿度」は毎日3時、9時、15時、21時の4回の観測値を、「平均気温」はこの4回に更に6時、12時、18時、24時を加えた合計8回の観測値を算術平均したものである。「快晴日」は日平均曇量2.5mm未満をいい平均値は昭和6~35年の平均値である。 a)は昭和16~35年の平均、b)は25~35年の平均である。

測 候 所	平均気温		平均相対湿度		降 水 量		快晴日 (41年 階日)	測 候 所	平均気温		平均相対湿度		降 水 量		快晴日 (41年 階日)
	平年値	昭和41年	平年値	昭和41年	平年値	昭和41年			平年値	昭和41年	平年値	昭和41年	平年値	昭和41年	
	°C	°C	%	%	mm	mm			mm	mm	°C	°C	%	%	
北 海 道 稚 旭 根 札 釧 帯 函 宮 北 青 秋 盛 仙 山 福 宮 東 都 宇 前 水 熊 鏡 東 横 北 陸 新 富 金 福 東 北 長 松 甲 岐	a)6.2	6.0	76	79	a)1 161	1 620	28	東 海 区 屋 岡	14.4	14.8	76	72	1 546	1 661	66
	6.0	6.3	79	80	1 144	1 363	16	名 静 区 津 島	a)15.6	16.0	a)73	69	a)2 426	2 466	...
	5.7	5.4	80	83	1 081	1 349	43	近 畿 区 根 都 戸 阪	14.7	14.9	75	72	1 704	1 889	...
	7.6	7.9	76	74	1 136	1 328	20	近 畿 区 京 神 大 奈 和 潮	13.8	13.9	79	78	1 650	1 671	...
	...	...	...	...	...	...	...	中 国 区 取 江 山 島 岡 下	14.6	15.0	74	72	1 579	1 714	51
a)8.1	8.0	78	79	1 178	1 377	24	四 国 区 高 德 松 高	15.3	15.4	69	68	1 337	1 470	65	
b)9.1	9.3	b)80	78	b)1 300	1 899	21	九 州 区 福 佐 大 熊 長 宮 鹿 屋 見 久	a)15.5	16.0	72	68	1 359	1 530	57	
10.7	10.9	78	75	1 789	2 134	13	...	...	14.2	...	75	...	...	1 387	...
9.5	9.8	76	75	1 275	1 534	19	...	15.5	16.0	73	71	1 435	1 588	52	
11.3	12.0	76	72	1 232	1 361	42	...	16.7	17.1	74	71	2 581	3 621	75	
10.8	11.2	78	77	1 236	1 316	15	...	b)14.5	14.4	b)77	76	b)2 036	2 315	24	
12.1	12.5	74	71	1 156	1 379	31	...	a)14.2	14.4	a)79	78	a)1 980	1 893	...	
a)12.5	13.0	77	74	1 522	1 540	51	...	b)14.5	14.3	75	75	1 139	1 415	...	
13.4	13.8	69	66	1 246	1 246	69	...	a)14.7	15.0	75	73	1 596	1 845	53	
12.8	13.3	78	76	1 396	1 363	67	...	15.4	15.7	74	74	1 701	1 667	46	
13.7	14.2	73	69	1 294	1 472	...	...	b)15.1	15.1	b)77	75	b)1 242	1 368	52	
15.0	15.3	77	76	1 715	1 660	55	...	15.3	15.6	75	72	1 625	2 214	55	
14.7	15.5	71	62	1 563	1 644	54	...	15.3	15.7	74	73	1 379	1 634	48	
14.5	15.1	74	71	1 665	1 771	56	...	15.8	16.3	76	72	2 646	3 422	79	
a)12.9	13.0	a)77	75	a)1 841	2 014	17	...	15.4	16.2	76	72	1 703	1 440	37	
a)13.2	13.4	a)80	79	a)2 370	2 556	23	...	15.6	16.1	76	74	1 884	1 594	...	
13.5	13.9	77	77	2 559	2 735	30	...	15.1	15.5	77	75	1 655	1 977	56	
b)13.8	13.9	80	77	2 421	2 526	...	...	15.7	16.1	76	74	1 869	1 710	57	
11.1	11.4	76	74	1 001	1 016	32	...	b)16.5	16.8	74	74	1 957	1 468	47	
...	...	...	...	...	...	...	...	16.7	17.0	78	78	2 571	3 484	76	
13.5	13.7	74	70	1 207	1 364	67	...	16.8	17.4	78	75	2 337	2 762	69	
14.5	14.8	75	73	1 857	1 891	...	...	a)19.2	19.6	a)75	73	a)3 969	3 704	...	

